

村職員

給与の公表

村民一人ひとりが安心して暮らせる村づくりを目指し、村ではいろいろな事務・事業を行っています。それらを担う村の職員の給与などについて村民の皆さまのご理解をいただくために、その主な内容についてお知らせします。

表-4 初任給の状況〈一般の行政職〉(平成17年4月1日現在)

区分	大学卒		高校卒	
	初任給	2年後	初任給	2年後
普代村	170,700円	184,400円	138,800円	148,500円
国	170,700円	184,400円	138,800円	148,500円

表-5 経験年数別・学歴別の平均給料の月額状況 (平成17年4月1日現在)

区分	年度	経験年数別の平均給料の月額			
		10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	
一般の行政職	大学卒	17年度	260,900円	300,800円	該当職員なし
		16年度	255,400円	300,700円	該当職員なし
	高校卒	17年度	224,900円	251,300円	315,500円
		16年度	225,800円	249,200円	313,100円

表-7 村職員の定数状況 (平成17年4月1日現在)

区分	職員数		増減
	17年度	16年度	
部門			
議会	3	3	-
総務	15	14	1
税務	4	4	-
民生	12	12	-
衛生	4	4	-
農林	10	11	▲1
商工	2	2	-
土木	3	3	-
教育	9	8	1
病院	7	8	▲1
水道	1	1	-
その他	4	5	▲1
計	74	75	▲1

表-6 特別職の給与 (平成17年4月1日現在)

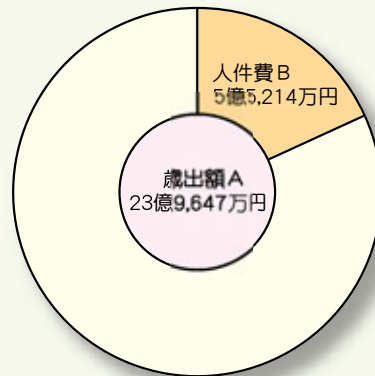
区分	給料・報酬の月額	期末手当
給料	村長	600,000円
	上席助役	546,600円
	次席助役	523,000円
報酬	議長	236,000円
	副議長	189,000円
	議員	170,000円

※期末手当は村長70%、助役50%、議長・副議長・議員25%それぞれ削減

表-8 一般行政職の級別状況 (平成17年4月1日現在)

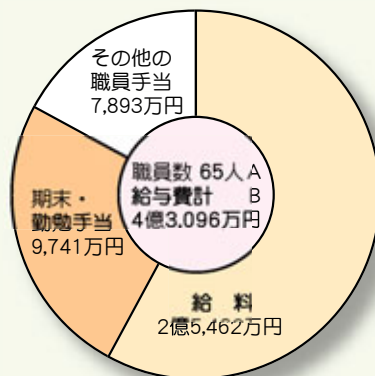
区分	代表的な職	職員数	構成比
1級	主事補・技師補	-	-
2級	主事・技師	4人	7.5%
3級	主事・技師	10人	18.9%
4級	主任・係長	21人	39.6%
5級	主査・課長補佐	7人	13.2%
6級	課長	7人	13.2%
7級	課長	4人	7.5%
合計		53人	100.0%

表-1 一般会計の人件費の状況 (16年度決算)



- ・人件費率 B/A-23.0%
- ・人件費には特別職の給料や報酬を含みます。

表-2 一般会計の給与費の状況 (17年度予算)



- ・一人当たりの給与費 B/A-663万円
- ・給与費には村長、議員ら特別職の職員に支払われる給与などは含まれていません。
- ・職員手当には退職手当は含まれていません。

表-3 平均給料の月額と平均年齢状況 (平成17年4月1日現在)

区分	年度	一般の行政職		技能労務職	
		平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
普代村	17年度	325,800円	45歳9カ月	302,200円	58歳8カ月
	16年度	323,800円	45歳2カ月	299,400円	57歳8カ月
国	17年度	329,700円	40歳4カ月	285,000円	48歳1カ月
	16年度	327,600円	40歳2カ月	-	47歳9カ月

◆人件費の状況 (表-1)
平成16年度に村職員に支給された人件費は五億五千二百四十四万円。一般会計決算額の23.0%です。

◆給与費の状況 (表-2)
平成十七年度の職員一人当たりの年間給与費は六百六十三万円となっています。

◆平均給料月額と平均年齢状況 (表-3)
一般行政職と技能労務職(自動車運転手)の平均給料月額と平均年齢で、国との比較です。

◆初任給・経験年数・学歴別平均給料状況 (表-4・5)
職員の初任給と一定年数を経過した時点の給料月額を学歴別に表したものです。

◆特別職の給与 (表-6)
村長、議員らの給与の状況です。

◆職員の定数状況 (表-7)
職員は前年度より一人減っています。

◆級別状況 (表-8)
仕事の難易度や責任の度合いで1級〜7級に区分されます。